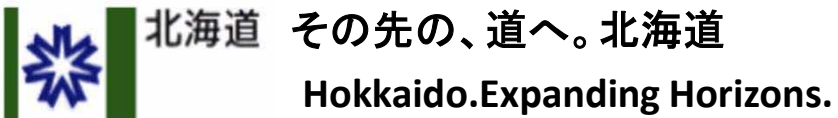


道営工業用水道

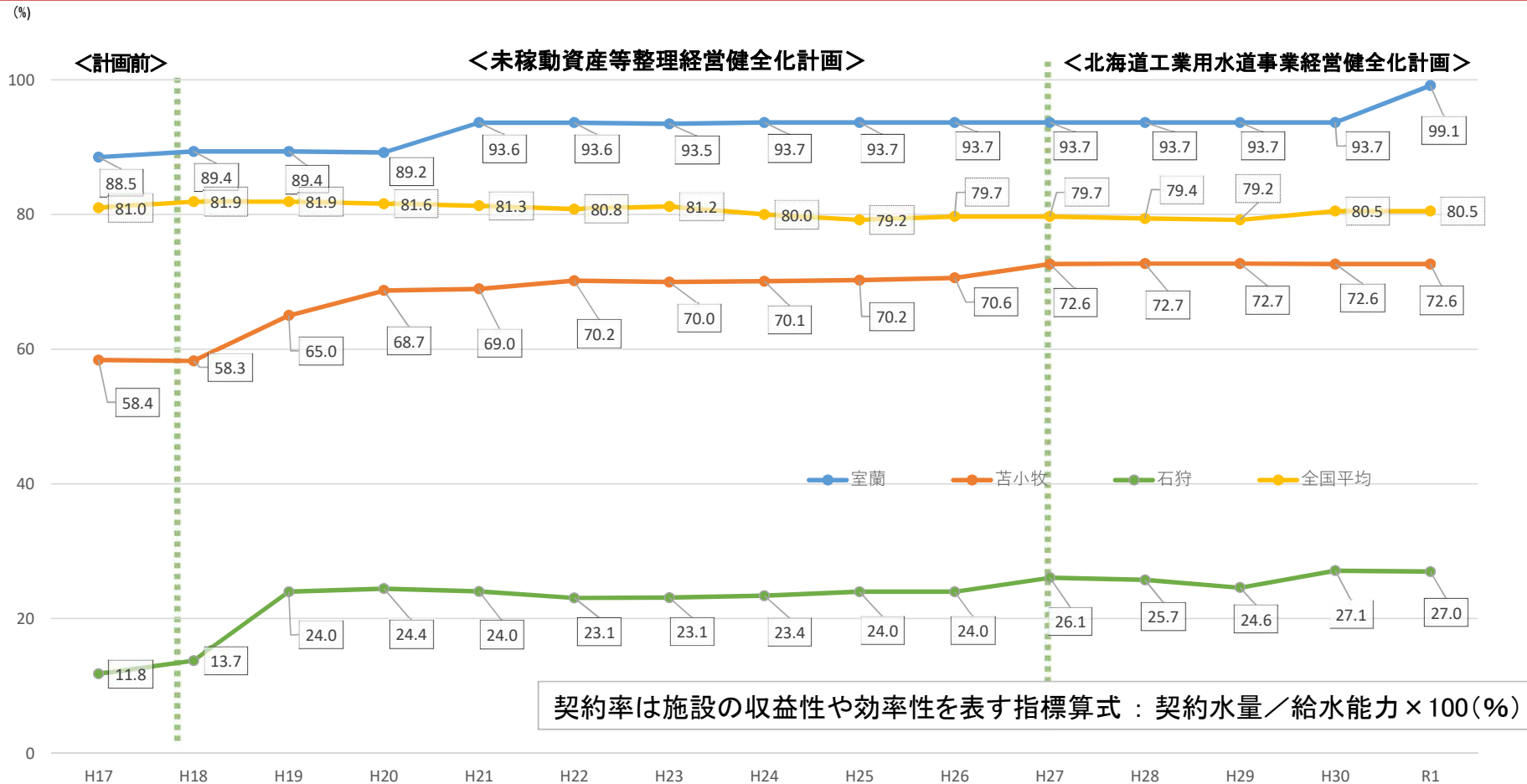
各工水(室蘭・苫小牧・石狩)における契約水量の動向



令和3年2月
北海道企業局



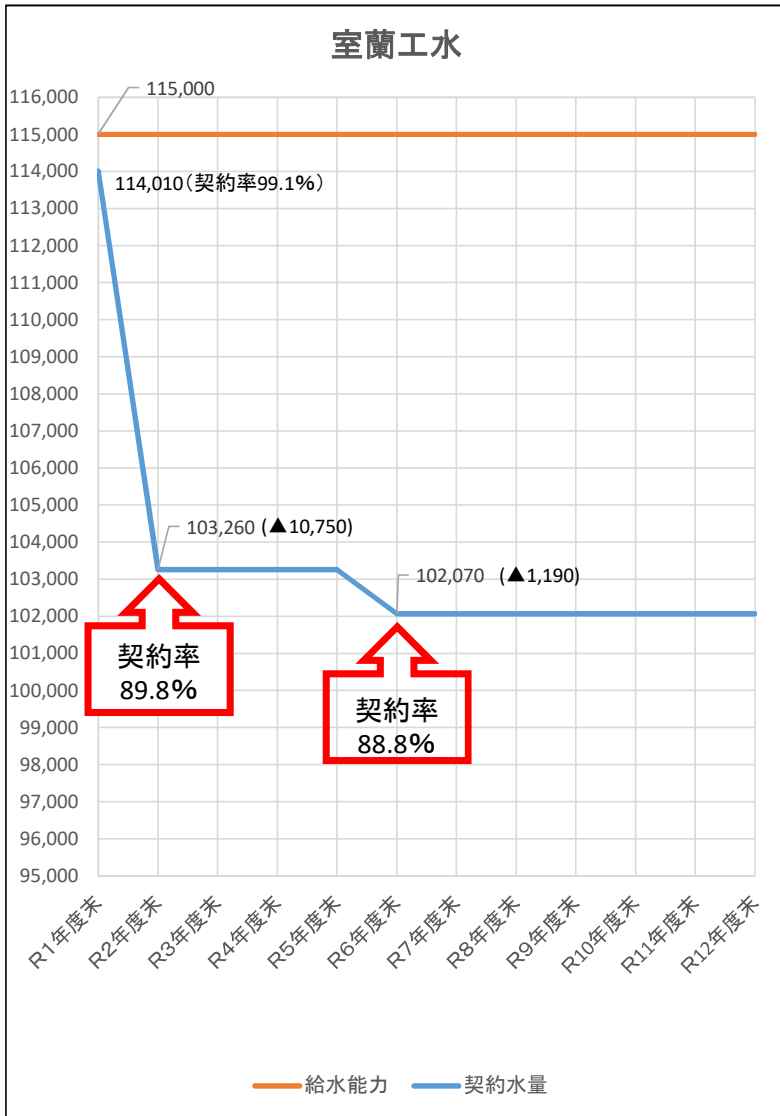
契約率の推移



○室蘭工水が全国平均を上回っているものの、苫小牧工水と石狩工水は全国平均を下回っている。

○特に、石狩工水においては、用水多消費型の企業立地が少ないことから、契約率は施設の給水能力12,000m³/日の約27%にとどまっている。

室蘭工水における契約水量の動向



(1) A社の減量

契約水量28,550t/日→17,800t/日(▲10,750t/日)

○「基本使用水量の減量及び廃止の取扱い」(管理者決定)に基づき、経営への影響を軽減するため減量負担金を徴収した上で、将来にわたり安定経営を維持できる範囲内で減量を認めた。

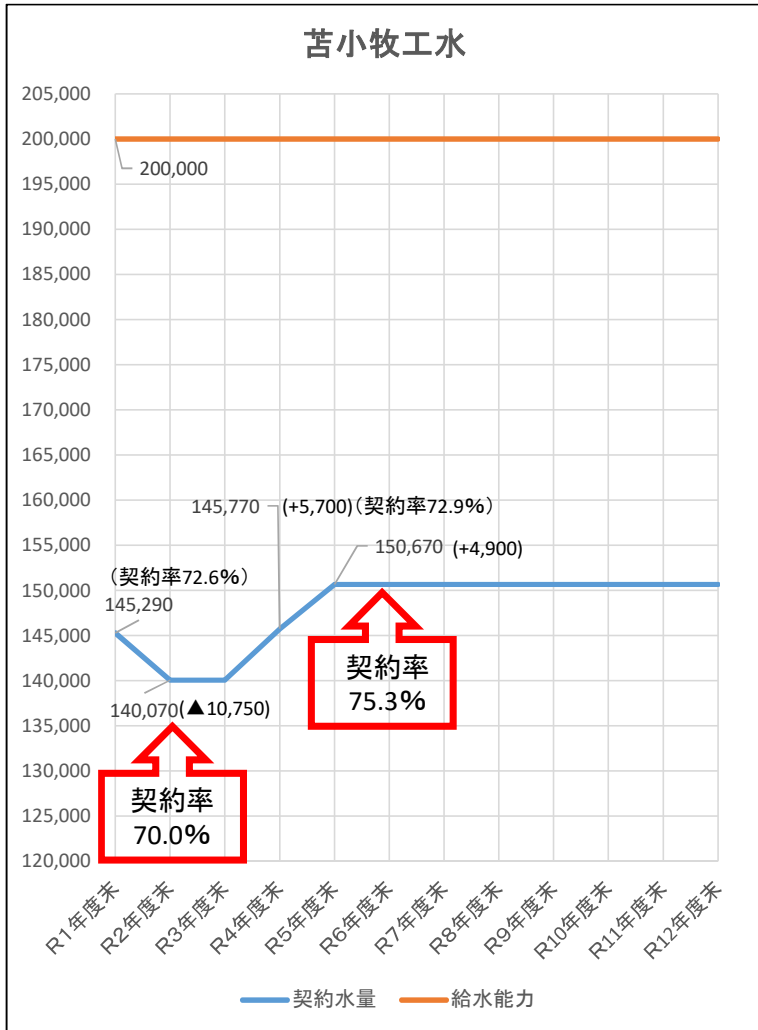
(2) B社の事業廃止

契約水量1,190t/日→0t/日(▲1,190t/日)

○国が全額出資して設立した同社の事業の廃止に伴う廃止。

契約率 = 契約水量 / 給水能力 × 100

苫小牧工水における契約水量の動向



(1) C社

契約水量28,600t/日→22,880t/日(▲5,720t/日)

○「基本使用水量の減量及び廃止の取扱い」(管理者決定)に基づき、経営への影響を軽減するため減量負担金を徴収した上で、将来にわたり安定経営を維持できる範囲内で減量を認めた。

(2) D社

契約水量1,700t/日→2,200t/日(+500t/日)

(3) E社

【工水使用計画】

令和4年9月～ 5,700m³/日

令和5年4月～ 7,100m³/日(1,400m³/日)

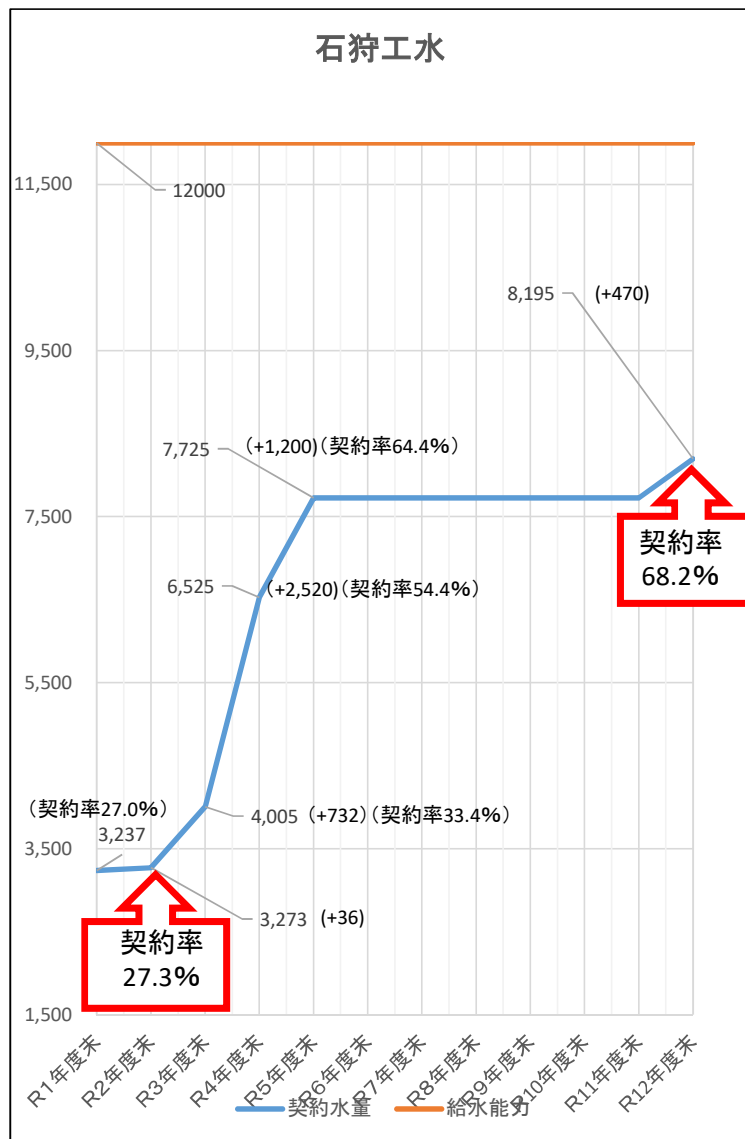
()内は増減

(4) F社(計画中)

【工水使用計画】

令和5年12月～ 3,500m³/日

石狩工水における契約水量の動向



(1) G社

契約水量120t/日→108t/日 (▲12t/日)

(2) H社

【工水使用計画】

令和2年10月～	48m ³ /日	
令和3年12月～	480m ³ /日 (432m ³ /日)	
令和4年4月～	3,000m ³ /日 (2,520m ³ /日)	()内は増減

(3) I社

【工水使用計画】

令和3年6月～	300m ³ /日
---------	----------------------

(4) J社(計画中)

【工水使用計画】

令和5年8月～	1,200m ³ /日
---------	------------------------

(5) K社

【工水使用計画】

平成30年10月～	600m ³ /日 (300m ³ /日)	
令和12年12月～	1,070m ³ /日 (470m ³ /日)	
令和17年12月～	1,600m ³ /日 (530m ³ /日)	()内は増減